

1. 求める入学者

社会環境学部社会環境学科は、環境問題の解決や社会の安全確保のための社会システムの構築に貢献できる人材の育成を目的としています。そのため、環境や防災の問題に興味を持ち、持続可能な社会の実現に貢献することを目指し、社会の抱える課題の解決のため的確な知識と判断力を身につけたいという意欲のある学生を求めます。

2. 入学前に求める資質・能力等

社会環境学部社会環境学科では、次のような資質・能力を持った学生を求めます。

- ◆基礎的文章の読解力や構成力、および基礎的数理能力や推理能力を持った者
- ◆専門的知識や広い教養を獲得しうる全般的な基礎学力を持った者
- ◆自ら考え、自ら行動し、己を客観的に評価できる資質を持った者
- ◆持続可能な社会の実現をめざし、現代社会がかかえる環境や防災に関する諸課題の解決のための知識や判断力獲得に意欲的な姿勢を持った者

奨学生へのチャレンジができます！

総合能力入試【高大接続型】は専願入試ですが、合格者は以下の①～③の条件のもとで合格の権利を有したまま、奨学生入試に限り出願することができます。

- ① 総合能力入試【高大接続型】の入学手続きを手続期間内に完了していること
- ② 奨学生入試は、出願期間内にネット出願にて出願すること
- ③ 奨学生入試は、合格した学科にて出願すること

※振替等については、合格通知時に同封する「入学手続について」を必ず確認してください。
※奨学生入試の出願資格等の詳細は、「2026年度入学試験要項」を必ず確認してください。



詳細は「総合能力入学試験要項」を確認してください。

常葉大学 静岡草薙キャンパス

Tel 422-8581 静岡県静岡市駿河区弥生町6-1

〈お問い合わせ〉入学センター

TEL 054-263-1126

E-mail nyushi@tokoha-u.ac.jp

公式サイト <https://www.tokoha-u.ac.jp>

受験生サイト [トコナビ](https://info.tokoha-u.ac.jp)

公式サイトは
コチラから▶



『トコナビ』は
コチラから▶



2026

総合能力入試

〔高大接続型〕

入試ガイド

■社会環境学部



常葉大学

高大接続活動に2回以上参加

総合能力入試[高大接続型]とは

学力の三要素を重視し、高校時代の取組(教科の成績、諸活動の実績など)、専門分野に対する興味・関心、学科への適性、学びの意欲などを、多面的かつ総合的に評価します。高校での学びを大学入学後の学修に円滑につなげるために、社会環境学部が指定する「高大接続活動」に参加することが出願の条件となります。

2026年度 総合能力入試[高大接続型]スケジュール

※不測の事態が発生し特別措置を講ずる場合は、詳細を『トコナビ』の【INFORMATION】に掲載しますので確認してください。



高大接続活動(体験授業・個別面談)について

高大接続活動では、体験授業と個別面談を行います。「エントリーシート」は、学部教員との個別面談時に利用しますので必ずご準備ください。また体験授業参加時に「レポート要領」を配布します。レポートは出願時に必要書類とともに提出していただきます。

当日スケジュール

受付開始時刻	8:45	集合時間	8:45 ~ 9:20	高大接続活動 (体験授業)	9:30 ~ 10:30 (60分)	高大接続活動 (個別面談)	10:40 ~ (1人10分程度)
--------	------	------	-------------	------------------	-----------------------	------------------	----------------------

高大接続活動(体験授業)の内容

会場: 静岡草薙キャンパス

日程	担当教員	授業タイトル・授業内容
2025年 7/19(土)	山本 早苗	サステイナブルな社会のしくみを考える ～静岡で広がる新たな動き 本講義では、静岡県のオーガニック運動および、トヨタが裾野市で展開している実験的な未来都市「ウーヴン・シティ」を事例に、環境問題、都市・農村問題、貧困問題、監視社会論など多様な視点から、サステイナブルな社会のしくみについて考えます。 まず、わたしたちにとって身近な「食」をめぐる現状と課題を整理し、オーガニック運動においてコミュニティが果たす役割と可能性を論じます。次に、ロボットとAI技術を駆使したスマートシティを事例に、これからのわたしたちの暮らしが、どのように変化し、どのような可能性を持ちうるのか、次世代の社会構想につなげて考えます。
2025年 8/9(土)	西原 歩	静岡県の活火山： 過去の噴火史と将来の火山災害対策 日本のシンボルともいえる富士山は、1万年以上にわたる火山活動によって形成された活火山です。最新の噴火である宝永噴火(1707年)は非常に爆発的な噴火で、100km以上離れた江戸(現在の東京)にも火山灰が降り積もりました。もし富士山が再び噴火したら、私たちの生活にどのような影響があるのでしょうか。本講義では、富士山における噴火の歴史を振り返りながら、将来の火山活動で想定されている火山災害とその対策について解説します。また、静岡県にある富士山以外の活火山にも注目し、それぞれの火山活動の特徴や想定される火山災害の違いについて考えてみたいと思います。
2025年 8/24(日)	黒田 真史	地球の炭素循環と地球温暖化 地球温暖化は現在の社会が直面している最も深刻な課題であり、現代に生きる我々は、将来によりよい地球を引き継ぐために、地球温暖化を詳しく理解し、緩和に向けて積極的に行動することが求められています。しかし、地球温暖化は時間的・空間的規模が大きく非常に複雑な問題であるため、その原因や影響、取るべき対策を正しく理解している人は残念ながら多くありません。この講義では、地球温暖化とは何か、またどのような影響があるのかについて学ぶとともに、それがなぜ起きるのかについて、特に地球上での炭素の循環を踏まえて考えてみたいと思います。

注: 高大接続活動の内容は、都合により変更になる場合があります。